

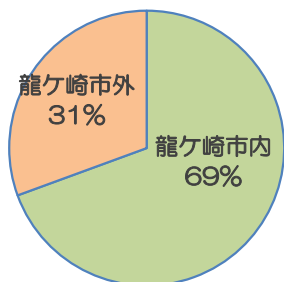
公共施設再編成の市民フォーラムアンケート結果

実施日 平成28年11月26日（土）

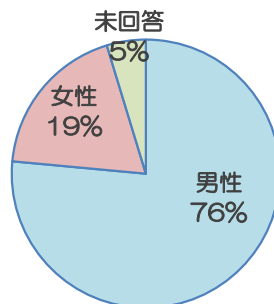
参加者数 107 人 回答者数 85 人 回答率 79.4%

1 ご自身について教えてください。

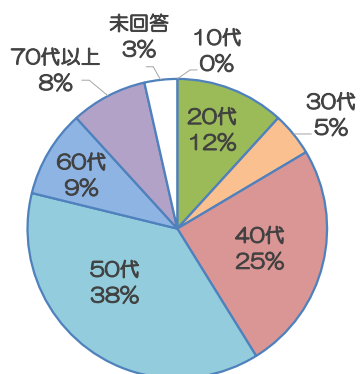
(1) お住まい



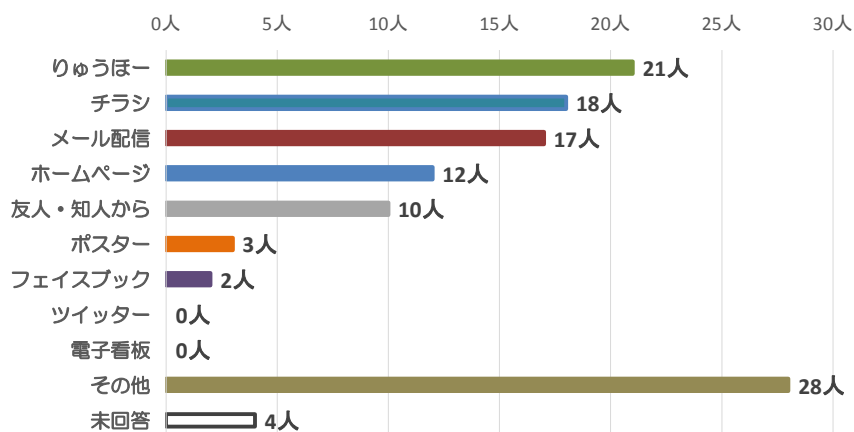
(2) 性別



(3) 年代



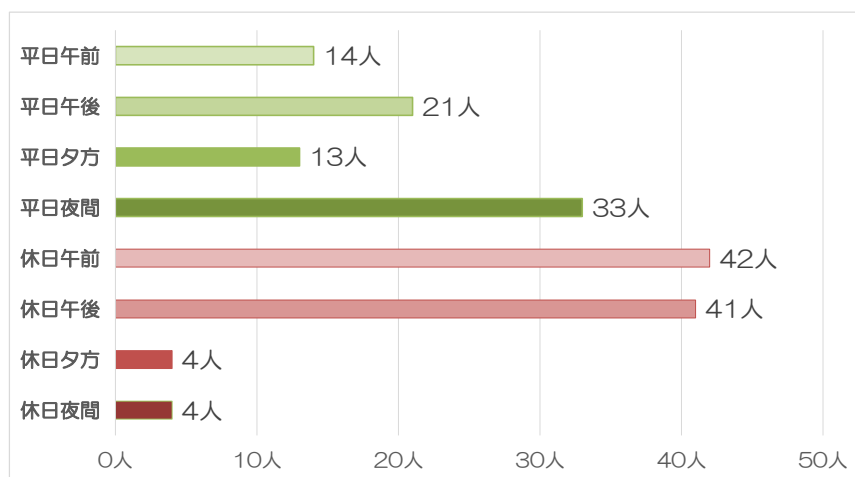
2 今回のフォーラムを何でお知りになりましたか



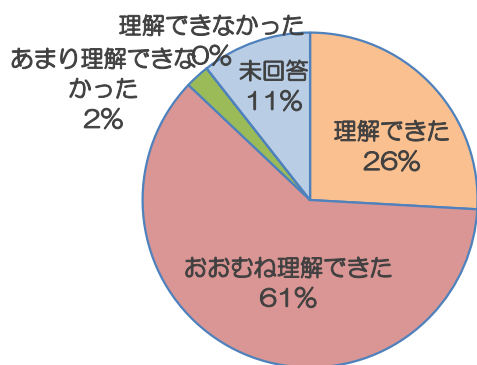
「その他」の回答

- ・市役所内で 5人
- ・案内通知 10人
- ・記載なし 13人

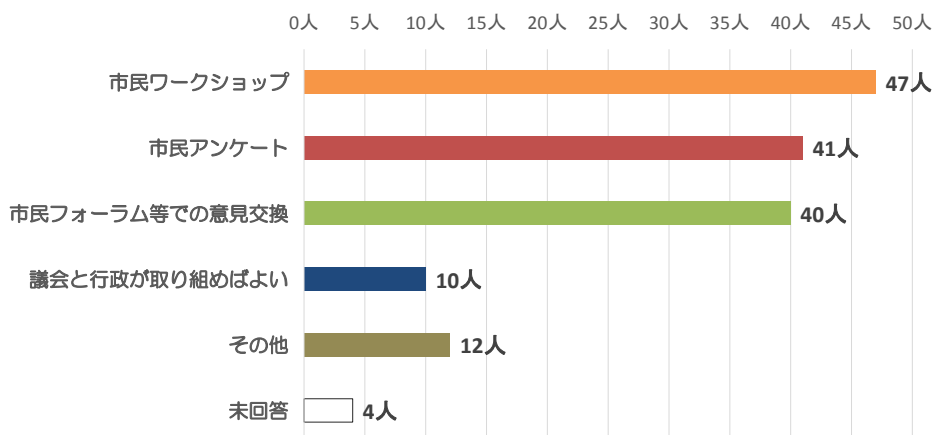
3 フォーラム等に参加しやすい日時はいつですか



4 フォーラムの内容はいかがでしたか



5 個別施設の具体的な「縮充」に向けて、知恵を出し合いながら公共施設の新しいカタチを構築するには、どのような方法が望ましいと考えますか



「その他」の回答

- ・地域コミュニティ等を通じての住民への周知と意見集約
- ・意見の公募（分野ごと）

6 フォーラムに参加されて、特に印象に残ったことや龍ヶ崎市の今後の公共施設の再編成について、ご自由にお書きください。

成岩モデルをもとに学校をもっと活用できたらと思った。児童数が減少する中、空き教室などもったいない状況であると考え。成岩モデルだと市民の方からの理解が大きいと考える。特に子どもたちの参加が重要であると考えた。少子化が進む中、どのように利用者を増やすかに関心を持った。同じように我が市でも行うことは困難だとは思いますが、市民が集まれる場という意味では良いと思う。また、現在あるハコを利用しての活動を進められると良いと思った。

人が集まり（多く）すばらしい。継続がこれと呼んでいると感じました。

アンケートの5に関連してですが、公共施設再編も「市民協働」は大事なものと考えています。議会と行政だけでは成り立たないと思いました。クラブハウスの件は、文化活動ももっと力を入れられないか、と思いました。

学校関係者が発起人に含まれないと困難ではないか。

価値を上げることが大切。
価値＝機能／コストで表せます。
機能について、しっかりと考えてください。

30分程度延長（内容を）されたい。
もっと市民の声を引き出す工夫をしたらよくなるのでは。
苦労したことをもっと話して欲しい。

とても参考になりました。
次回もあれば参加したいと思います。

お疲れ様でした。

自治組織の意見集約が必要
・協賛金の考え方⇒個人…協賛する人が主体をもつ
⇒団体…社会的には団体が協賛している（住民全体の利益ではない）

縮減ではなく、縮充と言う事良かったです。

関係者の参加者ばかりでなかったでしょうか。開催する曜日や時間を考えた方が良いと思われます。
計画が先行し、実態として何が進んだのか市民に明らかにした方が良いと思われます。

- ・小中学生の活動と民間人との自然な交流。
- ・予算面での効果、市全体の活発化につなげるべく、キャンペーンの充実化。
- ・場所、予算の確保の為に議会の理解が必要。

質の高い、思いきった再編を期待しています。
市民にとって良い事をやってほしい。

茨城にはあまり前例がないようですが、前向きに検討して頂きたいです。

縮小は理解できる。
充実はこれからの議論が必要。

施設の縮充のために施設の価値や意義を考えると、施設の意義が自治体と市民の共通の目標を持つこと、考えることが重要に感じました。

龍ケ崎市が抱える施設管理の具体的な課題を詳細に市民に知らせることにより、より具体的な解決策の検討が進むと思います。りゅうほー e t cでどの施設が老朽化し、耐用年数が迫っていて、更新費用がいくらになるか、そのコミュニティの人口推移の傾向などを詳しく教えていただきたいと思います。

公共施設再編と今回の演題との共通点が見出せなかった。

人口減少が予想される状況において、計画的な公共施設の改善は不可欠と考えます。

再編成については、重要性は理解するが、短期間での意思決定は無理が生じると考えます。なぜなら現在使用中の施設が殆どであるため、使用者（利用者）の承諾を十分に得てからではないと協力は得られないと考えます。

龍ケ崎市でも、こうした活動を取り入れてもらいたい。

榊原さんの話は面白くわかりやすかった。

半田市の取組みで、スポーツを中心にまちづくりを展開しているのは大変参考になりました。

- ・とても興味深い内容でした。
- ・このような事業のしくみは、何かを参考にされているのでしょうか。事業設計、ソフトを龍ケ崎市に導入する計画があるか知りたいです。
- ・良いことばかりで、何かリスクがないのか心配にもなりました。

榊原先生の話がわかりやすかった。

- ・成岩は成功例のようですが、これを立ち上げ、成功した要因について具体的に聞きたかった。実際に後を追っていくとしたら大変。
- ・住民はまだこの「縮充」問題について、よく知らないのでは。地域の団体等を通じて、よく知らせる必要があるのでは。
- ・市の説明は、予め学習していた私にもよく分からなかった。要点整理が必要。

非常に参考になった。一つの考え方ではないかと思う。
「縮充」に向けて、交通インフラの整備（バスなど）も併せて検討いただきたい。

住民との協働による施設運営等の手法について参考になった。

今後の学校の部活やスポ少活動の参考となった。

市内の施設を使用する現時点で、すぐに各団体でうまっており、公共施設の縮充を考えると各団体の再編成が必要だと思う。
少年団としての活動をしている団体も市内には多数あり、考えが違うので、このソシオの活動は難しいと思う。

市の独自性を打ち出すことで、縮減の方向性をはっきりしていく。現在の資産について流経大との取組みも大きくしていく可能性あり。

参加させていただきありがとうございました。
現在、たつのこ（フィールド、アリーナ、スタジアム、プール）がとても充実していると思います。
今後も更に施設が充実し、地域の方が使いやすい施設になってくれるとよいと思いました。

各地域で特徴がある。長所であり、短所でも有ると思うが、それを生かす。（歩ける範囲内）